

2025年度 の主な事業実績

月	実施作業内容	備考
2025年4月	・会のグループ LINE の新規開設 ・森の南東部、水田畔近くのエゴノキの伐採	・2026年3月までに400件近くのやりとりがあり会員間の貴重なコミュニケーション手段になっている ・水田近くまで張り出した枝による水田の光環境の悪化を防ぐために農家の依頼による伐採
5月	・散策路の設置整備 年度内夏期を除き毎月実施 ・森のお茶会	自然と文化の関わり合いの学習目的
6月	・散策路の設置整備	
7月	・散策路の設置整備	
8月	・散策路の設置整備	
9月		
10月		
11月		
12月	・冬の集い開催支援 ・第2BB（森の中央部）の胸高直径約60センチの大きなコナラの伐採	・森における市民参加型最大のイベント 子供達への環境教育の入り口として利用されるイベントとして最も有用なイベントとして会として最大限の支援態勢を取っている ・主にカシノナガキクイムシによる枯死による危険回避のため会員のツリークライマーによる伐採 その後この伐採木の処理検討
2026年1月		
2月		
3月	・カタクリ保護のためのロープ設置 ・数年放置してあった朽ちた竹の運び出し ・カタクリを中心とした春の森の自然観察会実施	・駐車場近くのカタクリ群生地への立ち入り制限のためロープの設置。花期終了後取り外し。 ・数年にわたり、主に森北西部の朽竹を環境課と連携の元、運び出しを行った。これにより森の景観の向上に繋がった